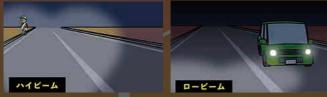
夕暮れ時の注意点

夕暮れ時は、1日の中でも歩行者が死亡する交通事故が多発する 危険な時間帯です。市内で起きる人身事故の約3割が16時~20時 に発生しています。この時間帯の事故を防ぐため、自動車と歩行者 それぞれの注意点を確認しましょう。



ライト(前照灯)は早めに点灯し、 ハイビームを活用する

夕暮れ時は、目が暗さの変化に慣れず、歩行者な どの発見が遅れ、事故が発生しやすくなります。早 めの点灯で視界を確保し、自車の存在を周囲に知ら せましょう。また、ハイビーム(上向き)にすると、 歩行者等を遠くから見付けやすくなります。

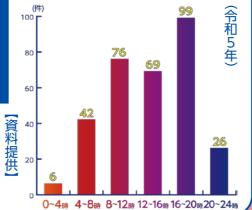


- ▲ハイビームは100メートル先を照らすことができます
- 昼間より走行速度を抑える

夕暮れ時は速度に対する感覚が鈍ったり、帰路を 急いだりしてスピードを出しがちです。速度を抑え 慎重な運転を心がけましょう。

● 歩行者のいる横断歩道では止まる 道路に描かれたひし型の「ダイヤマーク」を見か けたら、横断歩道の直前で停止できるよう手前で減

市内の時間帯別人身事故発生件数



明るい服装で出かける

も、ドライバーからは歩行者は見えにくいことが あります。黒などの暗い服装を控え、白などの明

反射材やライトを活用する 靴や杖、シールやキー ホルダーのほか、手首の バンド、たすきなどさま ざまな反射材がありま す。また、ライトの活用



- 道路横断に関する交通ルールの遵守

 - ・道路を斜めに横断しない
- ・進行中や停車中の自動車等の前や後ろを横断し
- ・歩行者横断禁止の標識により、横断が禁止され

古河警察署

夕暮れ時や夜間は、歩行者から自動車は見えて るい服を着る等の工夫をすることが重要です。

も効果的です。

- ・横断歩道が近くにある所では、横断歩道を渡る
- ている道路を横断しない

事故が

多

防犯アプリ いばら会ポリス

速するようにしましょう。



android



ひばりくん

たいと思いせ 通事故のゼロ

います。 ピロのまちを目指-



故の防止につながります 転車はもちろ **所などを把握し、** を理解し、 注意す 守ることが大切で ることも事

交通



古河警察署 交通課 佐々木大地巡査長

え 交通安全への取り組み



▲認定こども園三田幼稚園で 教室を受ける園児

毎年、市内の幼稚園・保 育園、小学校、中学校で交 通安全教室を行っていま す。今年度も市内全ての学 校など68カ所で7.324人 の児童等が教室を受講。

小・中学生は、自転車の 安全な乗り方や交通ルール などについて学びました。



▲古河第五小学校では、1・3年生が教室を受講しました

自転車用ヘルメット購入費の一部助成



市では、自転車事故による被害 軽減を目的にヘルメット着用の促 進を図るため、安全基準に適合し た自転車用ヘルメット 購入費の一部を助成し ています。



対象

市内在住の平成18年4月2日以降生まれ、また は65歳以上で、安全基準に適合した新品の自 転車用ヘルメットを4月1日以降に購入した人

助成額

1個につき購入費用の2分の1まで(上限2,000 円、100円未満は切り捨て)

申込

令和7年3月31日までに申請書と必要書類を 総交通防犯課、街色市民総合窓口室のいずれ 問 総交通防犯課1692-3111 かへ提出知

古河警察署では各高校から依頼を受けて交通安全教 室を実施しています。高校生は通学等で自転車に乗る 機会が多いですが、ヘルメットの着用率が低いのが現

古河中等教育学校では、6月に全年次の生徒を対象

とした交通安全教室 が行われ、生徒たち は、交通ルールや交 通マナーの大切さな どについて学び、交 通安全意識を高めま した。





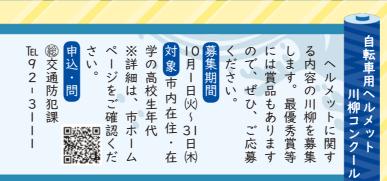
実際に自転車用ヘルメットを着用 している生徒にお話を伺いました



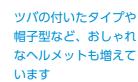
古河中等教育学校 4年次 永塚理瑚さん

小学生の頃から自転車 に乗るときは、ヘルメッ トを着用していたため、 着用しないという選択肢 はありません。

ヘルメットを着用する ことは、自分の命を守る 一番簡単な方法だと思い ます。着用していない友 人などにも、勧めていき たいです。



大人も子どもも 自転車とヘルメットは セットです











7 - 広報古河 2024.9